

朝日村活性化特区

都道府県名：

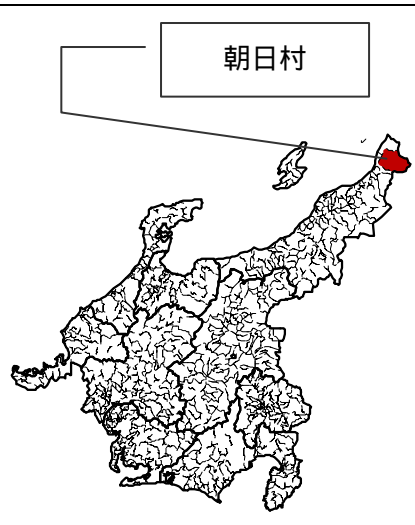
新潟県

申請主体名：

朝日村

区域の範囲：

新潟県岩船郡朝日村の全域



特区の概要：

少子高齢化、若者の村外流出などで地域社会の活力が低下し、その維持機能等が懸念されている。このような状況の中で当村の最奥地の山間地域の農業者が都市との交流人口増に活路を求め、廃校になった小学校を改築し、食堂をオープンした。食材は地元産の農水産物、ソバ、山菜等である。中山間地域の活性化には、農林水産資源の活用が最も重要な課題であり、農業者が基幹となる米を活用した特産品（濁酒）を生産し、食堂で郷土料理の一品として観光客に提供し、活力ある農村地域の再生を目指す。

適用される規制の特例措置：

・農家民宿等における濁酒の製造免許の要件緩和

